

令和3年度水道事業会計予算の概要

長浜水道企業団

1 業務の予定量

人口の減少や大口利用者の地下水転換により水道使用量は減少を続けています。令和2年からコロナウイルスの感染拡大に伴う影響が継続する可能性があり、一般家庭では若干使用水量が増加が見込まれる反面、観光関連業を中心に使用水量の減少が見込まれ、余呉木之本簡易水道事業以外では総じて横ばいが見込まれます。

企業団水道事業以外では、漏水が多発し、有収率が低く、管路の更新や漏水調査等維持管理の強化を図ることで有収率の向上に努めます。

項目	区域	令和3年度	令和2年度	増減(率)	
給水件数	企業団	30,500 件	31,000 件	△ 500 件	(△ 1.6 %)
	びわ	2,450 件	2,450 件	0 件	(0.0 %)
	浅井	4,790 件	4,800 件	△ 10 件	(△ 0.2 %)
	湖北	2,930 件	2,940 件	△ 10 件	(△ 0.3 %)
	高月	3,690 件	3,660 件	30 件	(0.8 %)
	木之本	2,150 件	2,180 件	△ 30 件	(△ 1.4 %)
	余呉木之本	1,690 件	1,710 件	△ 20 件	(△ 1.2 %)
	西浅井	1,610 件	1,620 件	△ 10 件	(△ 0.6 %)
	計	49,810 件	50,360 件	△ 550 件	(△ 1.1 %)
年間給水量	企業団	8,859,000 m3	8,953,000 m3	△ 94,000 m3	(△ 1.0 %)
	びわ	1,232,000 m3	1,263,000 m3	△ 31,000 m3	(△ 2.5 %)
	浅井	1,823,000 m3	1,822,000 m3	1,000 m3	(0.1 %)
	湖北	1,145,000 m3	1,142,000 m3	3,000 m3	(0.3 %)
	高月	1,529,000 m3	1,493,000 m3	36,000 m3	(2.4 %)
	木之本	843,000 m3	853,000 m3	△ 10,000 m3	(△ 1.2 %)
	余呉木之本	645,000 m3	697,000 m3	△ 52,000 m3	(△ 7.5 %)
	西浅井	531,000 m3	627,000 m3	△ 96,000 m3	(△ 15.3 %)
	計	16,607,000 m3	16,850,000 m3	△ 243,000 m3	(△ 1.4 %)

項目	区域	令和3年度	令和2年度	増減(率)	
年間有収水量	企業団	7,823,000 m3	7,909,000 m3	△ 86,000 m3	(△ 1.1 %)
	びわ	788,000 m3	793,000 m3	△ 5,000 m3	(△ 0.6 %)
	浅井	1,240,000 m3	1,221,000 m3	19,000 m3	(1.6 %)
	湖北	786,000 m3	783,000 m3	3,000 m3	(0.4 %)
	高月	1,005,000 m3	981,000 m3	24,000 m3	(2.4 %)
	木之本	596,000 m3	603,000 m3	△ 7,000 m3	(△ 1.2 %)
	余呉木之本	392,000 m3	424,000 m3	△ 32,000 m3	(△ 7.5 %)
	西浅井	403,000 m3	403,000 m3	0 m3	(0.0 %)
	計	13,033,000 m3	13,117,000 m3	△ 84,000 m3	(△ 0.6 %)
有収率	企業団	88.3 %	88.3 %	0.0 P	
	びわ	64.0 %	62.8 %	1.2 P	
	浅井	68.0 %	67.0 %	1.0 P	
	湖北	68.6 %	68.6 %	0.0 P	
	高月	65.7 %	65.7 %	0.0 P	
	木之本	70.7 %	70.7 %	0.0 P	
	余呉木之本	60.8 %	60.8 %	0.0 P	
	西浅井	75.9 %	64.2 %	11.7 P	
	計	78.5 %	77.8 %	0.7 P	
水道料金収入	企業団	1,379,259 千円	1,405,426 千円	△ 26,167 千円	(△ 1.9 %)
	びわ	134,383 千円	136,159 千円	△ 1,776 千円	(△ 1.3 %)
	浅井	209,945 千円	207,838 千円	2,107 千円	(1.0 %)
	湖北	133,827 千円	134,856 千円	△ 1,029 千円	(△ 0.8 %)
	高月	134,209 千円	131,481 千円	2,728 千円	(2.1 %)
	木之本	134,837 千円	137,978 千円	△ 3,141 千円	(△ 2.3 %)
	余呉木之本	69,033 千円	75,687 千円	△ 6,654 千円	(△ 8.8 %)
	西浅井	68,946 千円	69,344 千円	△ 398 千円	(△ 0.6 %)
	計	2,264,439 千円	2,298,769 千円	△ 34,330 千円	(△ 1.5 %)

※有収率＝年間有収水量÷年間給水量

※給水量と有収水量の差が、漏水や火災の消火用水です。

2 収益的収支の状況

令和3年度は、新地域水道ビジョンに基づき、水道事業の統廃合や再編を行うための整備を行います。厳しい財政状況が続き、木之本上水道事業、余呉木之本簡易水道、西浅井簡易水道は赤字予算となっています。今後は、施設整備が増加するため、経営状況はますます厳しくなることが見込まれます。

(千円)

収入	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉・木之本	西浅井	合計
(1)給水収益	1,253,872	122,166	190,859	121,661	122,008	122,579	62,757	62,678	2,058,580
(2)受託工事収益	55,068	232	60	60	60	60	60	60	55,660
(3)受託事業収益	39,332	3,099	5,917	4,111	5,592	3,392	2,790	1,849	66,082
(4)その他営業収益	11,166	275	577	420	683	353	333	328	14,135
(5)受取利息	2,960	685	580	625	445	150	0	0	5,445
(6)加入金	29,220	340	1,420	600	880	120	200	200	32,980
(7)負担金	19,857	2,100	8,579	6,060	2,991	1,530	3,831	4,738	49,686
(8)長期前受金戻入	163,099	19,093	15,011	11,262	36,965	39,450	40,363	12,550	337,793
(9)雑収益	268	35	22	0	0	0	0	103	428
総収入	1,574,842	148,025	223,025	144,799	169,624	167,634	110,334	82,506	2,620,789

支出	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉・木之本	西浅井	合計
(1)原浄水費	244,036	28,601	42,961	25,449	29,881	43,061	30,051	30,662	474,702
(2)給配水費	193,937	8,458	11,982	10,521	8,079	7,170	6,492	6,958	253,597
(3)業務費	124,555	12,876	14,052	4,789	15,069	5,936	4,076	1,754	183,107
(4)総係費	127,556	1,013	1,666	1,026	1,113	741	384	427	133,926
(5)減価償却費	561,318	44,880	100,250	76,750	92,488	99,054	75,679	52,843	1,103,262
(6)資産減耗費	500	50	0	0	0	9,762	0	0	10,312
(7)その他営業費用	4,701	234	418	359	576	325	325	325	7,263
(8)支払利息	103,972	6,153	11,705	8,100	12,424	18,867	6,084	7,521	174,826
(9)雑支出	573	104	308	258	254	100	100	100	1,797
(10)予備費	4,545	909	909	909	909	909	909	909	10,908
総支出	1,365,693	103,278	184,251	128,161	160,793	185,925	124,100	101,499	2,353,700
純利益	209,149	44,747	38,774	16,638	8,831	△ 18,291	△ 13,766	△ 18,993	267,089
当年度未処分利益剰余金	1,035,841	217,921	198,603	338,072	222,845	△ 216,970	37,718	△ 13,237	1,820,793

(1) 企業団水道事業

収入	1,713,072 千円	(1,574,842 千円)
支出	1,500,577 千円	(1,365,693 千円)
差引	209,149 千円	
令和2年度繰越利益剰余金	826,692 千円	
令和3年度未処分利益剰余金	1,035,841 千円	

(収益的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業 収益	1,713,072	1,747,253	△ 34,181 (△ 2.0 %)
水道料金	1,379,259	1,405,426	△ 26,167 (△ 1.9 %)
受託工事 収益	60,575	52,169	8,406 (16.1 %)
受託事業 収益	43,265	40,197	3,068 (7.6 %)
加入金	32,142	49,104	△ 16,962 (△ 34.5 %)
負担金	19,857	19,184	673 (3.5 %)
長期前受金 戻入	163,099	166,167	△ 3,068 (△ 1.8 %)
その他	14,875	15,006	△ 131 (△ 0.9 %)

※ 負担金内訳 消火栓設置に伴う施設増加維持管理費15,279千円(うち長浜市13,251千円、米原市2,028千円)

児童手当に要する経費2,876千円(うち長浜市2,652千円、米原市224千円)

公営企業会計システム負担金491千円(長浜市)

水道メーター交換に係る経費1,209千円(米原市)

収入では、コロナウイルスの感染拡大に伴う業務用使用水量の減少により水道料金の減少のほか、加入金の減少により、収入全体の減少が見込まれます。

支出では、受託工事の増加により給配水費が、検定満期に伴う水道メーター交換の増加により業務費が増加します。また、企業債新規借り入れの減少や低金利により支払利息が減少します。支出全体では、増加となる見込みです。

(収益的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業 費用	1,500,577	1,459,443	41,134 (2.8 %)
原浄水費	263,728	260,551	3,177 (1.2 %)
給配水費	202,148	180,692	21,456 (11.9 %)
業務費	130,216	120,378	9,838 (8.2 %)
総係費	128,656	115,161	13,495 (11.7 %)
減価償却費	561,818	552,908	8,910 (1.6 %)
支払利息	103,972	116,421	△ 12,449 (△ 10.7 %)
その他の 費用	5,274	5,249	25 (0.5 %)
予備費	5,000	5,000	0 (0.0 %)
消費税	99,765	103,083	△ 3,318 (△ 3.2 %)

(2) びわ上水道事業

収入	160,634 千円 (148,025 千円)
支出	115,887 千円 (103,278 千円)
差引		44,747 千円
令和2年度繰越利益剰余金		173,174 千円
令和3年度未処分利益剰余金		217,921 千円

他の公共工事による支障移設が見込まれないため、給配水費と財源となる受託工事収益がそれぞれ減少します。
収入全体としても減少する見込です。
支出では、企業債の返済が進んだため支払利息が減少し、支出全体での減少が見込まれます。

(収益的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	160,634	164,206	△ 3,572 (△ 2.2 %)
水道料金	134,383	136,159	△ 1,776 (△ 1.3 %)
受託工事収益	255	2,364	△ 2,109 (△ 89.2 %)
受託事業収益	3,409	3,099	310 (10.0 %)
加入金	374	462	△ 88 (△ 19.0 %)
負担金	2,100	2,100	0 (0.0 %)
長期前受金戻入	19,093	18,994	99 (0.5 %)
その他	1,020	1,028	△ 8 (△ 0.8 %)

※ 負担金内訳
消火栓設置に伴う施設増加維持管理費2,100千円

(収益的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	115,887	121,689	△ 5,802 (△ 4.8 %)
原浄水費	30,594	33,165	△ 2,571 (△ 7.8 %)
給配水費	9,294	11,879	△ 2,585 (△ 21.8 %)
業務費	13,203	13,021	182 (1.4 %)
総係費	1,110	914	196 (21.4 %)
減価償却費	44,930	44,377	553 (1.2 %)
支払利息	6,153	7,870	△ 1,717 (△ 21.8 %)
その他の費用	338	497	△ 159 (△ 32.0 %)
予備費	1,000	1,000	0 (0.0 %)
消費税	9,265	8,966	299 (3.3 %)

(3) 浅井上水道事業

収入	242,893 千円 (223,025 千円)
支出	203,527 千円 (184,251 千円)
差引		38,774 千円
令和2年度繰越利益剰余金		159,829 千円
令和3年度未処分利益剰余金		198,603 千円

(収益的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	242,893	250,136	△ 7,243 (△ 2.9 %)
水道料金	209,945	207,838	2,107 (1.0 %)
受託工事収益	66	128	△ 62 (△ 48.4 %)
受託事業収益	6,509	8,114	△ 1,605 (△ 19.8 %)
加入金	1,562	1,650	△ 88 (△ 5.3 %)
負担金	8,579	11,254	△ 2,675 (△ 23.8 %)
長期前受金戻入	15,011	19,914	△ 4,903 (△ 24.6 %)
その他	1,221	1,238	△ 17 (△ 1.4 %)

※ 負担金内訳 消火栓設置に伴う施設増加維持管理費3,000千円
簡易水道の企業債に対する利息支払額の1/2に相当する経費5,579千円(長浜市)

収入では、簡易水道時代の企業債支払利息の減少に伴う長浜市からの負担金の減少など、全体的に減少しています。

支出では、下水道と同時埋設を行った配水管の減価償却が順次完了を迎え、企業債の返済が進み支払利息が減少し、支出全体でも減少が見込まれます。

なお、簡易水道時代の企業債に対する利息返済額の1/2に相当する5,579千円は長浜市から繰り入れされます。

(収益的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	203,527	223,979	△ 20,452 (△ 9.1 %)
原浄水費	46,470	49,095	△ 2,625 (△ 5.3 %)
給配水費	13,156	12,536	620 (4.9 %)
業務費	14,686	17,315	△ 2,629 (△ 15.2 %)
総係費	1,824	1,500	324 (21.6 %)
減価償却費	100,250	111,320	△ 11,070 (△ 9.9 %)
支払利息	11,705	17,294	△ 5,589 (△ 32.3 %)
その他の費用	726	730	△ 4 (△ 0.5 %)
予備費	1,000	1,000	0 (0.0 %)
消費税	13,710	13,189	521 (4.0 %)

(4) 湖北簡易水道事業

収入	157,476 千円 (144,799 千円)
支出	140,838 千円 (128,161 千円)
差引	16,638 千円	
令和2年度繰越利益剰余金	321,434 千円	
令和3年度未処分利益剰余金	338,072 千円	

(収益的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	157,476	157,780	△ 304 (△ 0.2 %)
水道料金	133,827	134,856	△ 1,029 (△ 0.8 %)
受託工事収益	66	128	△ 62 (△ 48.4 %)
受託事業収益	4,522	4,303	219 (5.1 %)
加入金	660	902	△ 242 (△ 26.8 %)
負担金	6,060	6,345	△ 285 (△ 4.5 %)
長期前受金戻入	11,262	10,152	1,110 (10.9 %)
その他	1,079	1,094	△ 15 (△ 1.4 %)

※ 負担金内訳 消火栓設置に伴う施設増加維持管理費1,990千円
簡易水道の企業債に対する利息支払額の1/2に相当する経費4,070千円(長浜市)

収入は、ほぼ横ばいが見込まれます。
支出では、検定満期に伴う水道メーター交換の増加により業務費が増加し、支出全体では横ばいとなる見込みです。
なお、簡易水道の企業債に対する利息返済額の1/2に相当する4,070千円は長浜市から繰り入れされます。

(収益的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	140,838	141,587	△ 749 (△ 0.5 %)
原浄水費	27,455	28,480	△ 1,025 (△ 3.6 %)
給配水費	11,561	11,259	302 (2.7 %)
業務費	5,264	4,445	819 (18.4 %)
総係費	1,124	927	197 (21.3 %)
減価償却費	76,750	77,431	△ 681 (△ 0.9 %)
支払利息	8,100	8,606	△ 506 (△ 5.9 %)
その他の費用	617	630	△ 13 (△ 2.1 %)
予備費	1,000	1,000	0 (0.0 %)
消費税	8,967	8,809	158 (1.8 %)

(5) 高月上水道事業

収入	182,532 千円 (169,624 千円)
支出	173,142 千円 (160,793 千円)
差引	8,831 千円	
令和2年度繰越利益剰余金	214,014 千円	
令和3年度未処分利益剰余金	222,845 千円	

(収益的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	182,532	221,581	△ 39,049 (△ 17.6 %)
水道料金	134,209	131,481	2,728 (2.1 %)
受託工事収益	66	40,061	△ 39,995 (△ 99.8 %)
受託事業収益	6,151	6,975	△ 824 (△ 11.8 %)
加入金	968	1,056	△ 88 (△ 8.3 %)
負担金	2,991	3,032	△ 41 (△ 1.4 %)
長期前受金戻入	36,965	37,660	△ 695 (△ 1.8 %)
その他	1,182	1,316	△ 134 (△ 10.2 %)

※ 負担金内訳 消火栓設置に伴う施設増加維持管理費2,220千円
簡易水道の企業債に対する利息支払額の1/2に相当する経費771千円(長浜市)

他の公共工事による支障移設が見込まれないため、給配水費と財源となる受託工事収益がそれぞれ減少し、収入、支出それぞれ全体でも減少が見込まれます。

その他支出では、浄水場電気設備の減価償却が完了します。

なお、高月上水道に統合された簡易水道の企業債に対する利息返済額の1/2に相当する771千円は長浜市から繰り入れされます。

(収益的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	173,142	238,853	△ 65,711 (△ 27.5 %)
原浄水費	32,247	36,433	△ 4,186 (△ 11.5 %)
給配水費	8,872	58,226	△ 49,354 (△ 84.8 %)
業務費	15,723	18,119	△ 2,396 (△ 13.2 %)
総係費	1,219	1,005	214 (21.3 %)
減価償却費	92,488	103,763	△ 11,275 (△ 10.9 %)
支払利息	12,424	12,615	△ 191 (△ 1.5 %)
その他の費用	830	684	146 (21.3 %)
予備費	1,000	1,000	0 (0.0 %)
消費税	8,339	7,008	1,331 (19.0 %)

(6) 木之本上水道事業

収入	180,279 千円 (167,634 千円)
支出	198,570 千円 (185,925 千円)
差引	△ 18,291 千円	
令和2年度繰越利益剰余金	△ 198,679 千円	
令和3年度未処分利益剰余金	△ 216,970 千円	

(収益的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	180,279	191,666	△ 11,387 (△ 5.9 %)
水道料金	134,837	137,978	△ 3,141 (△ 2.3 %)
受託工事収益	66	7,978	△ 7,912 (△ 99.2 %)
受託事業収益	3,731	3,383	348 (10.3 %)
加入金	132	132	0 (0.0 %)
負担金	1,530	1,530	0 (0.0 %)
長期前受金戻入	39,450	40,103	△ 653 (△ 1.6 %)
その他	533	562	△ 29 (△ 5.2 %)

※ 負担金内訳
消火栓設置に伴う施設増加維持管理費1,530千円

他の公共工事による支障移設が見込まれないため、給配水費と財源となる受託工事収益がそれぞれ減少し、収入、支出それぞれ全体でも減少が見込まれます。

支出では、検定満期に伴う水道メーター交換の増加により業務費が増加しますが、企業債の返済が進んだため支払利息が減少します。支出全体では、減少が見込まれます。

(収益的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	198,570	215,616	△ 17,046 (△ 7.9 %)
原浄水費	46,344	53,466	△ 7,122 (△ 13.3 %)
給配水費	7,878	15,139	△ 7,261 (△ 48.0 %)
業務費	6,488	5,033	1,455 (28.9 %)
総係費	812	667	145 (21.7 %)
減価償却費	108,816	112,072	△ 3,256 (△ 2.9 %)
支払利息	18,867	20,262	△ 1,395 (△ 6.9 %)
その他の費用	425	425	0 (0.0 %)
予備費	1,000	1,000	0 (0.0 %)
消費税	7,940	7,552	388 (5.1 %)

(7) 余呉木之本簡易水道事業

収入	116,945 千円 (110,334 千円)
支出	130,432 千円 (124,100 千円)
差引	△ 13,766 千円	
令和2年度繰越利益剰余金	51,484 千円	
令和3年度未処分利益剰余金	37,718 千円	

(収益的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	116,945	124,163	△ 7,218 (△ 5.8 %)
水道料金	69,033	75,687	△ 6,654 (△ 8.8 %)
受託工事収益	66	66	0 (0.0 %)
受託事業収益	3,069	2,632	437 (16.6 %)
加入金	220	374	△ 154 (△ 41.2 %)
負担金	3,831	4,060	△ 229 (△ 5.6 %)
長期前受金戻入	40,363	40,938	△ 575 (△ 1.4 %)
その他	363	406	△ 43 (△ 10.6 %)

※ 負担金内訳 消火栓設置に伴う施設増加維持管理費904千円
簡易水道の企業債に対する利息支払額の1/2に相当する経費2,927千円(長浜市)

収入では、コロナウイルスの感染拡大に伴う使用水量の減少により水道料金収入の減少が見込まれます。

支出では、検定満期に伴う水道メーター交換が多い年に当たるため業務費が増加しますが、浄水場動力費の減少などにより、支出全体として減少が見込まれます。

なお、簡易水道の企業債に対する利息返済額の1/2に相当する2,927千円は長浜市から繰り入れされます。

(収益的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	130,432	135,087	△ 4,655 (△ 3.4 %)
原浄水費	32,567	35,133	△ 2,566 (△ 7.3 %)
給配水費	7,127	8,573	△ 1,446 (△ 16.9 %)
業務費	4,477	3,071	1,406 (45.8 %)
総係費	420	347	73 (21.0 %)
減価償却費	75,679	77,071	△ 1,392 (△ 1.8 %)
支払利息	6,084	6,389	△ 305 (△ 4.8 %)
その他の費用	425	433	△ 8 (△ 1.8 %)
予備費	1,000	1,000	0 (0.0 %)
消費税	2,653	3,070	△ 417 (△ 13.6 %)

(8) 西浅井簡易水道事業

収入	89,025 千円 (82,506 千円)
支出	107,833 千円 (101,499 千円)
差引	△ 18,993 千円	
令和2年度繰越利益剰余金	5,756 千円	
令和3年度未処分利益剰余金	△ 13,237 千円	

(収益的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	89,025	93,443	△ 4,418 (△ 4.7 %)
水道料金	68,946	69,344	△ 398 (△ 0.6 %)
受託工事収益	66	2,176	△ 2,110 (△ 97.0 %)
受託事業収益	2,034	3,086	△ 1,052 (△ 34.1 %)
加入金	220	374	△ 154 (△ 41.2 %)
負担金	4,738	5,189	△ 451 (△ 8.7 %)
長期前受金戻入	12,550	12,761	△ 211 (△ 1.7 %)
その他	471	513	△ 42 (△ 8.2 %)

※ 負担金内訳 消火栓設置に伴う施設増加維持管理費1,005千円
簡易水道の企業債に対する利息支払額の1/2に相当する経費3,733千円(長浜市)

他の公共工事による支障移設が見込まれないため、給配水費と財源となる受託工事収益がそれぞれ減少します。

支出では、検定満期に伴う水道メーター交換が少ない年にあたるため業務費が減少します。

なお、簡易水道の企業債に対する利息返済額の1/2に相当する3,733千円は長浜市から繰り入れされます。

(収益的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	107,833	109,330	△ 1,497 (△ 1.4 %)
原浄水費	33,257	30,999	2,258 (7.3 %)
給配水費	7,646	8,993	△ 1,347 (△ 15.0 %)
業務費	1,922	4,162	△ 2,240 (△ 53.8 %)
総係費	467	384	83 (21.6 %)
減価償却費	52,843	52,016	827 (1.6 %)
支払利息	7,521	8,430	△ 909 (△ 10.8 %)
その他の費用	425	433	△ 8 (△ 1.8 %)
予備費	1,000	1,000	0 (0.0 %)
消費税	2,752	2,913	△ 161 (△ 5.5 %)

3 資本的収支の状況

(1) 企業団水道事業

収入	43,025 千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	713,314 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	6,833 千円
差引	△ 670,289 千円		
		減債積立金	0 千円
		過年度分損益勘定資金	264,737 千円
		当年度分損益勘定留保資金	398,719 千円

国道横断箇所の布設替工事の設計委託を行うほか、八条山第3配水池延命化工事のための基本計画を策定します。

(資本的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	43,025	571,194	△ 528,169 (△ 92.5 %)
企業債	36,900	527,600	△ 490,700 (△ 93.0 %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	0	0	0 (— %)
分担金	6,125	43,594	△ 37,469 (△ 85.9 %)

(資本的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	713,314	1,321,119	△ 607,805 (△ 46.0 %)
建設改良費	66,623	590,883	△ 524,260 (△ 88.7 %)
営業設備費	9,568	115,709	△ 106,141 (△ 91.7 %)
企業債償還金	632,123	609,527	22,596 (3.7 %)
予備費	5,000	5,000	0 (0.0 %)

(2) びわ上水道事業

収入	9,975 千円	不足分補てん財源(自己資金)		老朽化した配水管の布設替工事を行うほか、水道工事跡の舗装復旧工事を行います。
支出	66,807 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的	1,001 千円	
差引	△ 56,832 千円	収支調整額		
		減債積立金	0 千円	
		過年度分損益勘定資金	29,994 千円	
		当年度分損益勘定留保資金	25,837 千円	

(資本的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	9,975	2,202	7,773 (353.0 %)
企業債	7,600	0	7,600 (— %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	0	0	0 (— %)
分担金	2,375	2,202	173 (7.9 %)

(資本的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	66,807	113,088	△ 46,281 (△ 40.9 %)
建設改良費	12,015	59,000	△ 46,985 (△ 79.6 %)
営業設備費	107	110	△ 3 (△ 2.7 %)
企業債償還金	53,685	52,978	707 (1.3 %)
予備費	1,000	1,000	0 (0.0 %)

(3) 浅井上水道事業

収入	116,486千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	191,713千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	9,301千円
差引	△75,227千円	減債積立金	0千円
		過年度分損益勘定資金	0千円
		当年度分損益勘定留保資金	65,926千円

新規水源井戸の調査を行うほか、野村浄水場および高山浄水場の浄水施設等整備のための詳細設計業務を委託します。このほか、過去の簡易水道統合事業等の企業債の返済を継続します。

なお、簡易水道時代の企業債に対する元金返済額の1/2に相当する41,611千円は長浜市から繰り入れされます。

(資本的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	116,486	70,006	46,480 (66.4%)
企業債	72,500	14,700	57,800 (393.2%)
出資債	0	0	0 (-%)
補助金	0	0	0 (-%)
分担金	43,986	55,306	△11,320 (△20.5%)

(資本的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	191,713	119,173	72,540 (60.9%)
建設改良費	103,309	29,715	73,594 (247.7%)
営業設備費	128	132	△4 (△3.0%)
企業債償還金	87,276	88,326	△1,050 (△1.2%)
予備費	1,000	1,000	0 (0.0%)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金
簡易水道の企業債に対する元金償還額の1/2に相当する経費41,611千円

(4) 湖北簡易水道事業

収入	197,296 千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	229,810 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	14,635 千円
差引	△ 32,514 千円	減債積立金	0 千円
		過年度分損益勘定資金	0 千円
		当年度分損益勘定留保資金	17,879 千円

令和2年度から継続事業としている湖北西部主要基幹管路更新工事において、設計業務委託、布設替工事および舗装復旧工事を行います。このほか、過去の簡易水道統合事業等の企業債の返済を継続します。
 なお、簡易水道の企業債に対する元金返済額の1/2に相当する35,321千円は長浜市から繰り入れされます。

(資本的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	197,296	214,084	△ 16,788 (△ 7.8%)
企業債	157,600	180,200	△ 22,600 (△ 12.5%)
出資債	0	0	0 (—%)
補助金	0	0	0 (—%)
分担金	39,696	33,884	5,812 (17.2%)

(資本的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	229,810	247,694	△ 17,884 (△ 7.2%)
建設改良費	161,985	184,240	△ 22,255 (△ 12.1%)
営業設備費	113	119	△ 6 (△ 5.0%)
企業債償還金	66,712	62,335	4,377 (7.0%)
予備費	1,000	1,000	0 (0.0%)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金
 簡易水道の企業債に対する元金償還額の1/2に相当する経費35,321千円

(5) 高月上水道事業

収入	15,828 千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	119,194 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	5,982 千円
差引	△ 103,366 千円	減債積立金	0 千円
		過年度分損益勘定資金	0 千円
		当年度分損益勘定留保資金	97,384 千円

地域水道ビジョンに基づく統廃合を進めるため、基本計画の作成と認可変更業務を委託します。また、令和2年度から継続事業としている高月町森本配水管布設替工事を行うほか、企業債の返済を継続します。

なお、高月上水道事業に統合した簡易水道分の企業債に対する元金返済額の1/2に相当する5,653千円は長浜市から繰り入れされます。

(資本的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	15,828	138,433	△ 122,605 (△ 88.6%)
企業債	7,800	130,600	△ 122,800 (△ 94.0%)
出資債	0	0	0 (—%)
補助金	0	0	0 (—%)
分担金	8,028	7,833	195 (2.5%)

(資本的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	119,194	182,787	△ 63,593 (△ 34.8%)
建設改良費	67,135	134,600	△ 67,465 (△ 50.1%)
営業設備費	1,437	121	1,316 (1,087.6%)
企業債償還金	49,622	47,066	2,556 (5.4%)
予備費	1,000	1,000	0 (0.0%)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金
簡易水道の企業債に対する元金償還額の1/2に相当する経費5,653千円

(6) 木之本水道事業

収入	2,375 千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	79,085 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	302 千円
差引	△ 76,710 千円		
		減債積立金	0 千円
		過年度分損益勘定資金	7,042 千円
		当年度分損益勘定留保資金	69,366 千円

大規模な建設改良工事の予定はなく、大音浄水場建設等による企業債の返済を継続します。

(資本的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	2,375	2,148	227 (10.6 %)
企業債	0	0	0 (— %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	0	0	0 (— %)
分担金	2,375	2,148	227 (10.6 %)

(資本的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	79,085	77,365	1,720 (2.2 %)
建設改良費	4,325	4,000	325 (8.1 %)
営業設備費	104	104	0 (0.0 %)
企業債償還金	73,656	72,261	1,395 (1.9 %)
予備費	1,000	1,000	0 (0.0 %)

(7) 余呉木之本簡易水道事業

収入	50,903 千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	75,737 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	2,724 千円
差引	△ 24,834 千円	減債積立金	0 千円
		過年度分損益勘定資金	0 千円
		当年度分損益勘定留保資金	22,110 千円

八戸配水池廃止に伴う配管整備に伴う踏切横断箇所の布設替えのための概略設計業務を委託するほか、過去の事業に対する企業債の返済を継続します。
 なお、簡易水道の企業債に対する元金返済額の1/2に相当する21,928千円は長浜市から繰り入れされます。

(資本的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	50,903	62,708	△ 11,805 (△ 18.8 %)
企業債	26,600	40,000	△ 13,400 (△ 33.5 %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	0	0	0 (— %)
分担金	24,303	22,708	1,595 (7.0 %)

(資本的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	75,737	88,705	△ 12,968 (△ 14.6 %)
建設改良費	30,525	44,000	△ 13,475 (△ 30.6 %)
営業設備費	545	107	438 (409.3 %)
企業債償還金	43,667	43,598	69 (0.2 %)
予備費	1,000	1,000	0 (0.0 %)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金
 簡易水道の企業債に対する元金償還額の1/2に相当する経費21,928千円

(8) 西浅井簡易水道事業

収入	47,433 千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	87,576 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	936 千円
差引	△ 40,143 千円	減債積立金	0 千円
		過年度分損益勘定資金	0 千円
		当年度分損益勘定留保資金	39,207 千円

塩津中中継ポンプ場を廃止するための連絡管の布設工事を行うほか、永原浄水場建設等に対する企業債の返済を継続します。なお、簡易水道の企業債に対する元金返済額の1/2に相当する38,158千円は長浜市から繰り入れされます。

(資本的収入)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	47,433	57,525	△ 10,092 (△ 17.5 %)
企業債	6,900	17,500	△ 10,600 (△ 60.6 %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	0	0	0 (— %)
分担金	40,533	40,025	508 (1.3 %)

(資本的支出)

科目	令和3年度	令和2年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	87,576	98,277	△ 10,701 (△ 10.9 %)
建設改良費	10,965	21,550	△ 10,585 (△ 49.1 %)
営業設備費	435	107	328 (306.5 %)
企業債償還金	75,176	75,620	△ 444 (△ 0.6 %)
予備費	1,000	1,000	0 (0.0 %)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金
簡易水道の企業債に対する元金償還額の1/2に相当する経費38,158千円

4 給水原価の状況

(1) 給水原価と供給単価

給水原価は、膜処理施設を有する木之本、余呉木之本、西浅井区域で高くなっています。
供給単価は、木之本区域で高くなっています。

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井
総費用(千円)	1,365,693	103,278	184,251	128,161	160,793	185,925	124,100	101,499
有収水量(千m3)	7,823	788	1,240	786	1,005	596	392	403
給水原価(円)	146.1	106.2	136.1	148.2	122.6	245.1	212.6	219.8
供給単価(円)	160.3	155.0	153.9	154.8	121.4	205.7	160.1	155.5

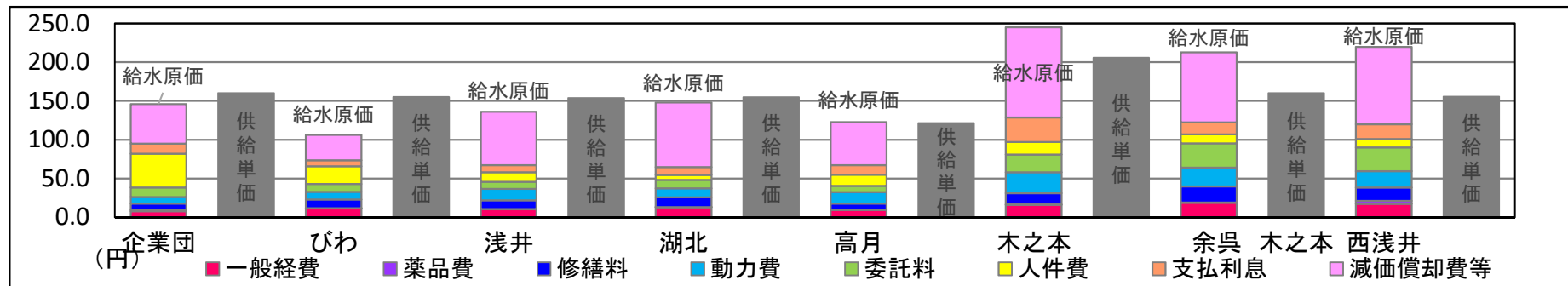
※給水原価(有収水量1m3あたりの費用) = {総費用 - (受託工事費 + 材料売却原価 + 長期前受金戻入)} ÷ 有収水量

※供給単価(有収水量1m3から得られる料金) = 水道料金収入 ÷ 有収水量

(2) 原価構成

大規模な建設工事を行った事業では1m3あたりの減価償却費等や支払利息が高く、膜処理施設を有する事業では電力消費による動力費や施設の維持管理にかかる修繕料も高くなっています。(円)

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井
減価償却費等	51.0	32.8	68.7	83.3	55.3	116.4	90.1	100.0
支払利息	13.3	7.8	9.5	10.3	12.4	31.6	15.5	18.7
人件費	43.3	22.7	12.3	6.5	14.4	16.3	11.7	11.1
委託料	12.6	10.1	9.2	10.9	8.2	22.8	31.4	30.5
動力費	8.5	9.9	14.6	11.5	14.9	26.9	24.1	21.1
修繕料	7.9	11.4	11.3	12.7	8.0	14.6	20.8	17.3
薬品費	1.7	0.1	0.1	0.1	0.1	0.5	0.3	4.1
一般経費	7.8	11.6	10.4	12.9	9.4	16.0	18.7	17.2
計	146.1	106.2	136.1	148.2	122.6	245.1	212.6	219.8



5 主要事業の状況**(1) 企業団、びわ、湖北小今・賀 水道事業統合事業 45,650千円**

企業団水道事業にびわ上水道事業および小今・賀簡易水道事業を統合し、下坂浜浄水場の配水区域を旧びわ町全域と旧湖北町小今、賀へ拡大するため、企業団から小今へ送水する連絡管を布設する工事を行います。

(2) 企業団 八条山配水池延命化事業 13,200千円

老朽化が進む八条山配水池の延命補強工事を行うもので、令和3年度は、補強の方法や工事の進め方を検討するため基本計画業務を委託します。

(3) 浅井上水道 再構築事業 61,974千円

浅井上水道内保、野村、高山浄水場の強化を図るものです。

① 内保浄水場井戸調査

水源の強化を図るため、新規の取水井戸の調査を行います。

② 野村、高山浄水場浄水施設等整備のための詳細設計業務

野村浄水場は、遊離炭酸の数値が高いため、エアレーション設備を増設し、高山浄水場は、クリプトスポリジウムリスクが高いため、急速ろ過設備を増設します。

令和3年度はこれらの改造のための詳細設計業務を委託します。

(4) 高月、木之本、湖北(中部・西部・郡上) 水道事業統合事業 56,650千円

高月上水道、木之本上水道事業および湖北簡易水道事業(中部・西部・郡上)を統合し、高月上水道の配水区域を木之本上水道区域へ拡大するため、基本計画の策定および認可変更業務を委託します。

(5) 余呉木之本簡易水道事業八戸配水池廃止に伴う配管整備 26,200千円

八戸配水池と前後の石綿セメント管を廃止するため管路整備を行うもので、JR踏切軌道下の配水管を布設替えるため、概略設計業務を委託します。

(6) 西浅井簡易水道事業塩津中継ポンプ場廃止に伴う配管整備**2, 440千円**

塩津中継ポンプ場を廃止するため、ポンプ場を経由しない連絡管の布設を行います。

(7) 配水管整備事業**351, 950千円**

送配水管路のうち漏水の危険性の高い区間や老朽化した区間の布設替、道路や河川工事に伴い支障となる区間の移設、水道工事跡の舗装本復旧工事等を実施します。

【企業団】ポリエチレン管の内面剥離多発区間の更新などを行います。

【びわ】漏水多発路線の更新を行います。

【浅井】漏水が多発する七尾低区の配水管を更新します。

【湖北】湖北西部簡易水道において、令和2年度から5年間の配水管更新事業を行っており、令和3年度は設計業務委託、配水管布設替工事および舗装復旧工事を行います。

【高月】長浜市高月町森本において、令和2年度から4年間の配水管更新事業を行っており、令和3年度は配水管布設替工事を行います。